My home town Yayoigaoka



弥生が丘地区まちづくり推進計画

2017~2026

はじめに

(会長挨拶)

弥生が丘地区まちづくり推進協議会 会 長 佐 田 功 利

目次

第1章 弥生が丘地区の概要

- (1)地勢・地域の沿革
- (2)人口
- (3) 産業
- (4)公共施設・公園・文化財

第2章 まちづくり基本構想

- (1)現状と課題
- (2)基本理念と将来像
- (3)まちづくりの基本目標

第3章 まちづくり推進計画

- (1)推進体制
- (2)基本目標を達成するための取り組み(部会別事業計画)
- (3)目標達成の検証と計画の見直し

第1章 弥生が丘地区の概要

(1)地勢・地域の沿革

弥生が丘地域は、鳥栖市の北部に位置する基山町と隣接した丘陵地で、南北1.8km東西2.5km。 九州縦貫自動車道、九州横断自動車道が交差する鳥栖ジャンクション、JR鹿児島本線弥生が丘駅、また国 道3号線の広域交通体系を始め、さまざまな交通体系のクロスポイントに当たります。九州全県へのアクセス については随一の優れた利便性をもつ地域といえます。

以前、田代地区と同じ地区でありましたが、北部丘陵新都市開発整備事業により、住宅用地、産業用地、 教育・文化、医療・福祉等の施設用地が総合的に整備され、人口が大幅に増加し、柚比町・弥生が丘・今町 の町区を校区とする弥生が丘小学校が新設されました。

更に、 平成27年弥生が丘まちづくり推進センターが開設され、弥生が丘地区が誕生しました。

明治22年4月1日 旧来の田代村、永吉村、柚比村、神辺村、萱方村が合併して基肄郡田代村が発足。

明治29年4月 三根郡、基肄郡、養父郡が合併して三養基郡が発足。

昭和11年4月1日 田代村が町制施行し田代町になる。

昭和29年4月1日 鳥栖町、基里村、麓村、旭村と田代町が合併し鳥栖市が発足。

平成4年11月 柚比町・今町・永吉町にまたがる鳥栖地区約210haと、基山地区約40ha地域で鳥栖北部

丘陵新都市開発整備事業が起工

平成13年3月 JR弥生が丘駅が開業、「弥生が丘街びらき」を開催

平成16年2月 鳥栖北部丘陵新都市開発整備事業が完工

平成16年3月 鳥栖プレミアム・アウトレットが開業

平成20年4月 弥生が丘小学校新設開校

平成27年5月 弥生が丘まちづくり推進センター開設

平成27年5月 弥生が丘地区まちづくり推進協議会設立



(2)人口

弥生が丘地区の人口は、平成28年9月30日現在の公称住所人口調べでは、2,580世帯、人口7,327人です。人口及び世帯数の推移は、10年間の2.2~2.3倍になっています。

年齢別人口を見てみてみると、0~19歳、30~49歳が多く、20歳代と50歳以上が少ない地区です。

年少人口(0~14歳)は、2068人28.2%、生産年齢人口(15~64歳)は、4,507人61.5%、65歳以上は、752人10.2%で、鳥栖市全体の16.4%・61.4%・22.2%と比較すると、年少人口が多ない地区です。 また、弥生が丘小学校の児童数は、開校年度387名から年々増加し、平成28年度は1,001名と佐賀県一の児童数です。

公称住所別人口及び世帯数の推移の表(平成28年9月30日現在)

| | 平成18年9月30日 | | 平成23年 | 9月30日 | 平成28年9月30日 | | |
|-----------------|------------|--------|--------|--------|------------|--------|--|
| | 人口 | 世帯数 | 人口 | 世帯数 | 人口 | 世帯数 | |
| 今町 | 128 | 43 | 115 | 40 | 109 | 43 | |
| 弥生が丘東区(1,2,3丁目) | 998 | 448 | 2,191 | 838 | 3,134 | 1,212 | |
| 弥生が丘中央区(4,5丁目) | 1,205 | 420 | 2,458 | 792 | 2,636 | 859 | |
| 弥生が丘南区(6,7,8丁目) | 562 | 165 | 1,137 | 340 | 1,198 | 369 | |
| 柚比町 | 293 | 93 | 279 | 97 | 250 | 97 | |
| 弥生が丘 計 | 3,186 | 1,169 | 6,180 | 2,107 | 7,327 | 2,580 | |
| 鳥栖市全体 | 64,464 | 23,710 | 69,311 | 26,668 | 72,679 | 29,699 | |

弥生が丘地区の年齢別人口と構成比の表(平成28年9月30日現在)

| | が工が、正述色。クー部が八日と特殊元。クタ(十成26年3万30日先任) | | | | | | | | | | | | |
|--------|-------------------------------------|--------|------|-----|--------|--------|--------|--------|-----|-------------|-------|-------|--------|
| | | 0~9 | 10~ | 19 | 20~29 | 30~39 | 40~49 | 50~59 | 60~ | ~ 69 | 70~79 | 80以上 | 合計 |
| 鳥 | | 11,942 | | | | 44, | 635 | | | | 16,10 | 2 | |
| 栖 | 計 | 7,834 | 8,0 |)33 | 7,539 | 9,848 | 11,094 | 7,847 | 9, | 494 | 6,264 | 4,726 | 72,679 |
| 市 | 構成比 | 10.80% | 11.1 | LO% | 10.40% | 13.50% | 15.30% | 10.80% | 13. | 10% | 8.60% | 6.50% | |
| 全 | 男 | 4,043 | 4,0 |)58 | 3,736 | 4,970 | 5,548 | 3,873 | 4, | 587 | 2,779 | 1,579 | 35,123 |
| 体 | 女 | 3,791 | 3,9 | 975 | 3,803 | 4,928 | 5,546 | 3,974 | 4, | 907 | 3,485 | 3,147 | 37,556 |
| 弥 | | 2,068 | | | | 4, | 507 | | | | 752 | | |
| 生 | # | 1,341 | 1,1 | 153 | 457 | 1,227 | 1,532 | 585 | | 574 | 258 | 200 | 7,327 |
| が 丘 | 構成比 | 18.30% | 15.7 | 70% | 6.20% | 16.70% | 20.90% | 8.00% | 7. | .80% | 3.50% | 2.70% | |
| 地 | 男 | 664 | 55 | 2 | 196 | 576 | 762 | 319 | 27 | 73 | 110 | 64 | 3,516 |
| 区 | 女 | 677 | 60 | 1 | 261 | 651 | 770 | 266 | 30 |)1 | 148 | 138 | 3,811 |

弥生が丘小学校児童数の推移(各年度の5月1日現在)

| 平成20年 | 平成22年 | 平成24年 | 平成26年 | 平成28年 |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 387 | 638 | 778 | 941 | 1,001 |





(3) 産業

平成9年から(独)都市再生機構(旧地域振興整備公団)により、新しい地域開発の核となる住宅用地、産業用地の分譲が開始され、鳥栖ジャンクションに近く、九州全域へのアクセスに優れた利便性をもつ地区ということもあり、TOWA、アステム、東洋新薬、ユニファ、理工協産、日立物流、日本生活協同組合連合会、鳥栖プレミアム・アウトレット、ピップフジモト、瑞穂、サンセールミキ等の企業や、佐賀県立九州シンクロトロン光研究センターが立地しています。また、医療福祉施設等も多く、



都市機能が充実した地区です。また、国内外のブランド直営店が集まった大型ショッピングセンターである「鳥栖プレミアム・アウトレット」には、年間 550万人の方が訪れます。



鳥栖プレミアム・アウトレット



佐賀県立九州シンクロトロン光研究センター

(4)公共施設・公園・文化財

■公共施設



弥生が丘小学校



弥生が丘まちづくり推進センター



北部グラウンド

■公園



東公園(時の門) さくら公園

八ツ並公園



東公園(おひさまの丘)



梅坂公園

■文化財

安永田遺跡(やすながたいせき)



【所在地】 鳥栖市柚比町安永田 【指定日】 昭和 57 年 12 月 18 日

昭和54年、この地から九州で初めて銅鐸の鋳型が発見されました。それまで北部九州地方には銅鐸はないと考えられていましたが、銅鐸の鋳型が発見によって銅鐸が作られていたことがあきらかになりました。

ここは、弥生時代の「ハイテク工場」であることが判明しました。現在、本調査を行った地区 4,400 平米が史跡に指定され、出土した銅鐸鋳型 5点、銅矛鋳型 5点の計 10点の鋳型片が、一括して国重要文化財に指定されています。調査地区は、北方向から狭く深く谷が入り込む地形で、この谷頭を取り囲むようにして 49軒の竪穴式住居跡が見つかりました。このうち 36軒が弥生時代中期の後半から末にかけて(約2,000年前)の住居跡です。谷底にもっとも近いところから青銅器の原料を溶かしたと思われる炉の跡が見つかりました。谷底に作ったのは谷間の風通しのよさを利用するためと考えられます。現在、調査地区は史跡公園として整備されており、青銅器鋳造遺構を原位置の上に復元展示しています。

ヒャーガンサン古墳石室



【所在地】 鳥栖市弥生が丘7丁目(梅坂公園)

【指定日】平成16年4月19日

ヒャーガンサン古墳は、鳥栖市と基山町の境界近くの八ツ並金丸遺跡(やつなみかなまるいせき)の標高 56mの丘陵に所在していた古墳で、古墳時代後期(約1,430年前)に築造されたものです。平成10年~11年にかけて発掘

調査を実施した結果、墳丘は円墳で直径 20m、高さ 2m、石室は複室両袖型の横穴式石室で、全長 4.8m、玄室長 3.1m、最大幅 2.2m、最大高 2.2mです。

この古墳には赤色の装飾文様が石室奥壁に描かれています。中央には径 25cm、右側には径 15cmと 25cmの中心部に点が付された円文が配されています。 なお、古墳の名称である「ヒャーガンサン」という地名については、「灰岩山」「拝願山」の字を当てて由来する説や「這わせる神様(ハウ・カンサン)」がいる場所という意味でこの名が付いた説などがあります。

(鳥栖市ホームページ参照)

第2章 まちづくり基本構想

(1) 現状と課題

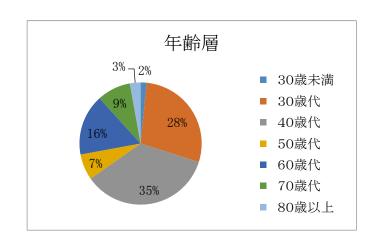
弥生が丘地区まちづくりアンケート集計結果(平成28年4月実施)

【総数】

492 名 (男性 166 名•女性 326 名)

【年齢層】

- ·30歳未満 8名 ·30歳代 140名
- ·40歳代 175名 ·50歳代 34名
- ·60歳代 80 名 ·70歳代 44 名
- •80歳以上 14名



【町区】

今町 19名・弥生が丘東区 158名・弥生が丘中央区 193名・弥生が丘南区 81名・柚比町 42名

【居住年数】

- ·1年未満 4名 ·1年以上5年未満 70名 ·5年以上10年未満 207名 ·10年以上20年未満 137名
- ·20年以上30年未満 15名 ·30年以上 57名

【移住場所】

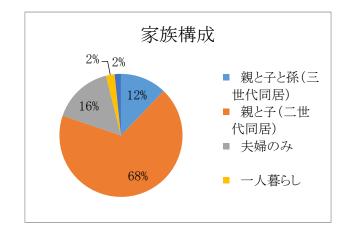
| 生まれてから今の場所にずっと住んでいる | 42名 |
|---------------------|------|
| 市内の他の場所から移住してきた | 128名 |
| 県内の他の市町村から移住してきた | 84名 |
| 県外から移住してきた | 236名 |
| | |

【家族構成】

| 親と子と孫(三世代同居) | 59 名 |
|--------------|-------|
| 親と子(二世代同居) | 329 名 |
| 夫婦のみ | 77 名 |
| 一人暮らし | 11 名 |
| 兄弟姉妹で同居 | 8名 |

【弥生が丘地区に今後も住み続けたいと思うか】

住み続けたい406名住み続けたくない8名わからない74名



【住み続けたい主な理由】(3つ以内)

| 人と人とのきずなが強いので | 54名 |
|--------------------|-------|
| 自然災害の心配が少ないので | 183 名 |
| 花や緑が多く景観が良いので | 131名 |
| 公共施設が近くにあるので | 29 名 |
| 買い物が便利なので | 130名 |
| 交通の便が良いので | 194名 |
| 歴史・文化があるので | 9名 |
| 自慢できる地域の祭り・行事があるので | 10名 |
| 子育ての環境がよいので | 106名 |
| 同世代の人が多いので | 70名 |
| 騒音がなく静かなので | 111名 |
| 犯罪が少ないので | 20名 |
| 住民マナーが良いので | 46名 |
| 干渉が少なくプライバシーが保てるので | 28 名 |
| その他 | 9名 |

【住民一人一人のまちづくりへの参加について】

住民が全員参加で主体となって

まちづくりを行うべきだと思う 50名

住民一人一人が可能な範囲で

まちづくりに参加するべきだと思う 385名

まちづくりは区長・各種団体等の

リーダーだけで進めるべきだと思う 11名

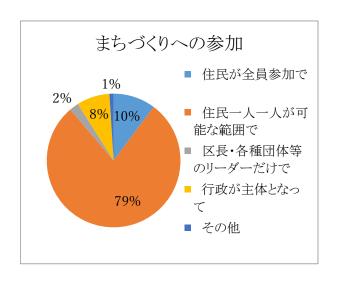
まちづくりは行政(市や県など)が

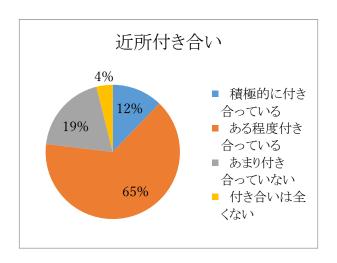
主体となって実践するべきだと思う 39名

その他 5名

【近所付き合い】

| 積極的に付き合っている | 59 名 |
|-------------|-------|
| ある程度付き合っている | 313 名 |
| あまり付き合っていない | 93 名 |
| 付き合いは全くない | 19 名 |





【あまり付き合っていない主な理由】

| 近所付き合いが煩わしいので | 7名 |
|----------------------------|------|
| あいさつ程度で良いと思っているので | 56 名 |
| 付き合わなくても不自由は感じていないので | 36 名 |
| 家族みんな人付き合いが苦手なので | 7名 |
| 付き合うことで何らかのトラブルに巻き込まれそうなので | 8名 |
| 付き合いたいと思っているが機会がないので | 42 名 |
| その他 | 9名 |

【地域行事】

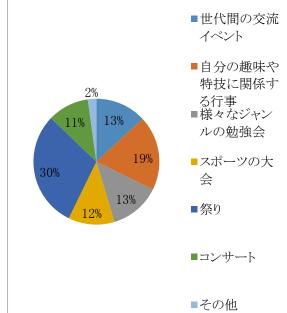
| 積極的に参加している | 81名 |
|----------------------|------|
| どちらかというと参加している方だと思う | 302名 |
| どちらかというと参加していない方だと思う | 89名 |
| 全く参加していない | 16名 |

参加の度合い(現在) 3% 「積極的に参加している どちらかというと 参加している方だ と思う どちらかというと 参加していない方 だと思う 全く参加していな い

【参加していない主な理由】

| 高齢や病気等で参加できないので | 5名 |
|----------------------|-----|
| 家族の看病や付き添い等で参加できないので | 8名 |
| 仕事の都合で参加できないので | 44名 |
| 参加したい人が参加すれば良いと思うので | 33名 |
| 人との付き合いが苦手なので | 16名 |
| 行事があることが伝わってこないので | 7名 |
| 参加したい行事がないので | 27名 |
| その他 | 13名 |
| | |





【どのような行事であれば参加したいか】

| 【とのよりな仕事であれは参加したいか】 | |
|---------------------|------|
| 世代間の交流イベント | 95名 |
| 自分の趣味や特技に関係する行事 | 139名 |
| 様々なジャンルの勉強会 | 95名 |
| スポーツの大会 | 86名 |
| 祭り | 217名 |
| コンサート | 77名 |
| その他 | 16 名 |

【近所付き合いや地域行事への参加の今後について】

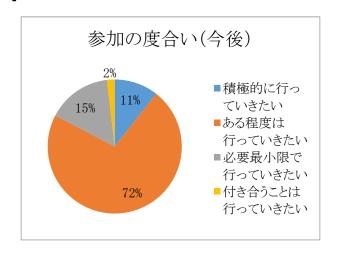
積極的に行っていきたい52名ある程度は行っていきたい353名必要最小限で行っていきたい76名付き合うことは行っていきたい9名

【交通安全・防犯・防災面での危険箇所】

ある 242 名 ない 225 名

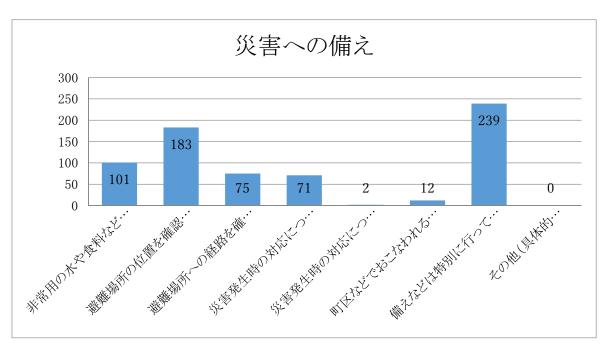
【危険の分野】

交通安全190 名防犯60 名災害8 名その他11 名



【災害対策】

非常用の水や食料などを用意している 101名 避難場所の位置を確認している 183名 避難場所への経路を確認している 75名 災害発生時の対応について家庭で話し合っている 71名 災害発生時の対応について近所の方と話し合っている 2名 町区などでおこなわれる防災訓練に参加している 12名 備えなどは特別に行っていない 239名



(2) 基本理念と将来像

◆シンボルマーク

・弥生が丘地区まちづくり推進協議会の活動を幅広く親しみやすいものとするため、【明るいまちづくり】をテーマに、シンボルマークを募集しました。(平成28年9月募集)



【愛称】

やよいのき

【作品への想い】

にこにこ笑顔がたくさん生まれる木

弥生が丘小学校1年生 三田村娃鳥さん



◆こんなまちになればいいな~10年後のとある日曜~

恒例の弥生が丘地区一斉美化作業、5 町区住民が一斉にまちをきれいにします。 地域団体の呼びかけで、タバコを吸う人やペットを飼う人のマナーも良くなりました。 美化作業で顔見知りも増え、周りには気楽に話せる家族もたくさんできました。



季節のいい休日には、八ツ並公園で 住民交流フリーマーケットが行われます。 イベント模様をホームページで公開したら、 アウトレットに来る方々にも繋がり、 多くの人で賑わう楽しい一日。 帰り際「こんな素敵なまちに住みたいな」の声を聞いて、 やって良かったと嬉しくなるみんなの心。

放っておけば草が茂ってしまう本郷大池 まち協のみんなの力で、 自分の責任で自由に遊ぶプレーパークとして、 泥遊びや木登り、釣りなど子どもたちが 思いっきり遊べる大人気の場所となりました。

子どものイベント、おとなのイベント、 まちの情報がすぐにわかるようになり、 誰でも気軽に参加できるまちづくり

10年の年月を経て、地域の絆も深まり、 自らまちを守る意識を一人一人が持つようになりました。





朝になれば、子どももおとなも 元気で清々しい挨拶をして、1日が始まります。 日が暮れれば、安全のために、 たくさんの団体がお互い協力して、まちを守っています。 もし、災害が起きても、お互い様の心を忘れずに 絶対に乗り越えていけるでしょう。 弥生が丘小学校の卒業式
「大人になったら、弥生が丘に帰ってきて、
ここで子育てをしたいです。」
と言ってくれる子どもが、今年ももっと多くなるように…
10年、20年後に大人になる子どもたちに、
明るい未来のバトンを渡せるように…
弥生が丘に住む人みんなで、
子どもたちが故郷と呼べるまち、
私たちのまち弥生が丘をつくっていきましょう。



◆基本理念

- ・気楽に話せる人たち
- ・多くの人で賑わう楽しい日々
- 気軽に参加できるまちづくり
- ・自らまちを守る意識
- ・明るい未来のバトンを次世代に



◆将来像

マイホームタウン 弥生が丘 (My home town Yayoigaoka)

~子どもたちが故郷と呼べるまち~

(3) まちづくりの基本目標

1. 犯罪と交通事故のない、災害に強い安全な弥生が丘をつくります

交通安全・防犯・防災面での危険箇所を解消し、各町区・各種団体での自主防犯活動を充実するとともに、 災害に強い弥生が丘をつくるために、自主防災組織間や各種団体の連携強化に取り組み、いざというときに も安心して暮らせるまちにします。

2. 快適で、うるおいとやすらぎのある弥生が丘をつくります

各町区・各種団体での美化(除草)作業の充実を図り、弥生が丘の街並みと景観は美しい、都市と自然の 風景が楽しめる、と感じる住民が多くなるように、地域住民が一体となって景観まちづくりに取り組みます。

3. 青少年を心豊かに育む弥生が丘をつくります

公園の有効活用や顔見知りを増やすための世代間交流事業を実施し、子どもたちが遊び、学べる環境や 挨拶をすすんでできる弥生が丘をつくります。

4. 弥生が丘地区の一体感を醸成します

各町区・各種団体・企業が一体となった事業を実施し、地区の一体感を醸成します。

5. 地域福祉が充実した弥生が丘をつくります

共に認め合い、支え合う、あたたかみと安心感のある弥生が丘にします。

6. まちづくり活動に関する情報発信と共有を効果的に行ないます

まちづくり通信とホームページを充実させます。また、まちづくり推進協議会と所属団体の活動を中心としたHP掲載資料の収集や定期的なブログの更新と安定的な運営費の確保に取り組みます。

7. 文化活動を促進し、住民の文化に対する意識の高揚と住民相互の親睦を図ります

個人・団体に文化発表と文化鑑賞の機会を提供するために文化祭を開催します。また、地区住民相 互の親睦と交流が図れるように、みんなで作り上げます。

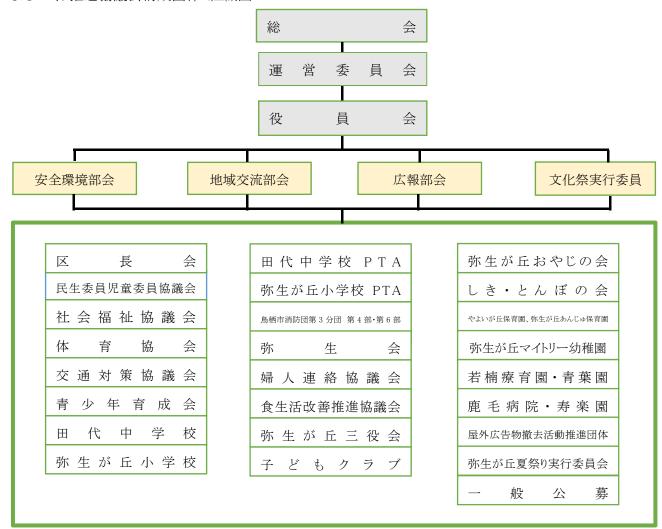
8. 住民のためのまちづくり推進協議会をつくります

地区が一体となって課題解決へ取り組むために、部会間の調整と役員会の運営、交付団体(社協・体協・交対協・青少年)間の事業調整と連携を図ります。

第3章 まちづくり推進計画

(1)推進体制

・まちづくり推進協議会構成団体・組織図



(2)基本目標を達成するための取り組み(部会別事業計画)

•安全環境部会

- 1.犯罪と交通事故のない、災害に強い安全な弥生が丘をつくります
- 2.快適で、うるおいとやすらぎのある弥生が丘をつくります

| 課題解決のための 取組 | 事業計画 | 現状 | 短期目標 |
|----------------|--|--|--|
| 事故危険箇所の 解消 | 交通安全・防犯 防災面での危険 個所の抽出作業 とマップの作成 | 交通安全重点地区 ①柚比インター②弥生が丘駅 入口③ふれあい通り④弥生が 丘小学校通学路⑤田代中学 校通学路 | ①交通安全・防犯防災面での危 険個所マップの周知 |
| 防犯対策の充実 | | 各町区で自主防犯活動が行われている。児童は防犯ブザーを持っている。防犯灯389 基設置。 | ②事故・犯罪・災害の被害防止マニュアルの基本構想策定 ③交番(駐在所)の設置要望署名活動 署名数 5,000 名 |
| 災害に強いまちづ くり | | 各町区に自主防災組織が結 成されている | |
| 景観まちづくり | | 違反広告物は、屋外広告物 撤去活動推進団体により撤去 されている | 都市景観に配慮した啓発看板・のぼり旗の設置。 |
| 美化作業の充実 | 美化作業の充実 | 各町区で定期的に美化作業 が行われている | 弥生が丘地区一斉美化作業の開催(年1回:県道・市道・本川・愛 宕山・本郷大池の草刈含む)参加 者 2,500 名 |





•地域交流部会

- 3.青少年を心豊かに育む弥生が丘をつくります
- 4.弥生が丘地区の一体感を醸成します
- 5.地域福祉が充実した弥生が丘をつくります

| 課題解決のための 取組 | 事業計画 | 現状 | 短期目標 | |
|----------------------------|------------------------------|--|------------------------------------|--|
| 子どもたちが遊 び、学べる環境づ くり | (公園の有効活 用と交流事業の 実施) | 公園の禁止事項が多く、遊び たくても遊べない環境、遊び 方を知らない環境である | 遊び方を知らない環境を地域一 体となって改善する | |
| 挨拶をすすんでで きる弥生が丘 | (顔見知りを増や すための交流事 業の実施) | 大人は子どもの顔を知らな い、子どもも大人の顔を知らな い状況で、挨拶ができない | 地区の一体感を醸成され(5町区 連携)、世代間交流ができる事業 | |
| 地区全体で取り組む事業の構築 | シンボルマークのコンテスト | 各町区が各自でまちづくりを 行っていて、連携は少ない | の実施、地区運動会の充実 | |
| 家庭にこもりがち な高齢者に外出を 促す | 地域交流グラウンドゴルフツアー | H28.高齢者グラウンドゴルフ ツアー参加者数 86 名(延べ) | 地域交流グラウンドゴルフツアー 参加者数 100 名(延べ) | |







•広報部会

6.まちづくり活動に関する情報発信と共有を効果的に行ないます

| 課題解決のための 取組 | 事業計画 | 現状 | 短期目標 まちづくり通信の充実(A4 両面 毎月発行) | |
|-----------------|---------------------------|---------------------------------------|-----------------------------------|--|
| まちづくり通信の 充実 | まちづくり通信の 作成 | まちづくり推進協議会を知らない、通信を見ていない | | |
| ホームページの立 ち上げ | ホームページ(H P)作成講座の開 催 | アンケートの結果を発信できない、団体間で情報共有ができていない(HPなし) | HP掲載資料の収集・定期的なブログの更新、安定的な運営費の確保 | |

•文化祭実行委員会

7.文化活動を促進し、住民の文化に対する意識の高揚と住民相互の親睦を図ります

| 課題解決のための 取組 | 事業計画 | 現状 | 短期目標 |
|------------------------------|----------|---------------------------------------|------------------------------------|
| 個人・団体に文化 発表の機会を提供 する | 地区文化祭の開催 | H28.出演 23 団体・出品 287 点 | 出演 25 団体・出品 300 点 |
| 地区住民に文化鑑賞の機会を提供する | | H28.来場者数 1,434名(延 べ) | 来場者数 1,600 名(延べ) |
| 地区住民相互の 親睦と交流の機会 を提供する | | H27.文化祭の出演 247 名・出店 3 団体・実行委員 40 名 | 文化祭の出演 280 名・出店 4 団 体・実行委員 50 名 |
| みんなで一つの事 を作り上げる | | 実行委員の充実度 7 割、出 演・出展・出品者の満足度 6 割 | 実行委員の充実度8割、出演・出 展・出品者の満足度7割 |





•協議会全体

8.住民のためのまちづくり推進協議会をつくります

| 課題解決のための 取組 | 事業計画 | 現状 | 短期目標 |
|--------------------|-----------------------------|--|--|
| 地区一体となった課題解決への取り組み | 部会間・各種団 体間の調整と役 員会の運営 | 各部会の活動状況がわからない | 部会間の調整と役員会の運営、 交付団体(社協・体協・交対協・青 少年)間の事業調整と連携 |
| | まちづくりの拠点 としてのセンター の充実 | 各種団体や教室以外は、まち づくり推進センターに来る用 事がない | オープンスペースの利活用の検 討、オープンスペースに PC を設 置 |

(3)中長期目標と目標達成の検証・見直し

事業の実施状況、課題、目標達成度等をとりまとめ、毎年度評価・検証を行い、次年度の事業計画に反映します。また、2021年度に、まちづくり推進計画(推進体制・基本目標を達成するための取り組み等)の見直しを行い、後期推進計画(2022~2026)を策定します。

| 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | 2022 | 2023 | 2024 | 2025 | 2026 |
|---------|--------------|------|--------------------|----------|------|------|-------------|------|------|
| | まちづくり推進計画 | | | | | | | | |
| | 前期推進計画後期推進計画 | | | | | | | | |
| 短期目標後期計 | | | 見直し・ 後期計 画策定 | 中期目標長期目標 | | 目標 | 10 年後 の姿 | | |





•安全環境部会

犯罪と交通事故のない、災害に強い安全な弥生が丘をつくります 快適で、うるおいとやすらぎのある弥生が丘をつくります

| 部会 | 基本目標 | 中長期目標 | 目標達成の検証 (住民意識調査) | 10 年後の姿 |
|-------|--|--|---|-------------------|
| | 犯罪と交通 事故のない、災害に 強い安全に 強い安から かくります つくります | 交通安全重点地区 ①柚比インター②弥生が丘駅入口③ ふれあい通り④弥生が丘小学校通学 路⑤田代中学校通学路 | 地域の交通マナ ー(自動車・自転 車・歩行者)は良 いと思う住民の割 合・・・5割 | 交通事故ゼロのまち「弥生が丘」 |
| | | 防犯意識を高める活動。防犯灯 420 基設置。交番(駐在所)の設置。防犯 カメラの設置。 | 地域の防犯意識 は高いと思う住民 の割合・・・5割 | 犯罪ゼロのまち 「弥生が丘」 |
| 安全•環境 | | 弥生が丘防災の日の制定(地区一斉 防災訓練と各家庭での緊急時の連絡 方法・家具の転倒防止・役割分担・非 常持ち出し品・避難場所と避難路の 確認) | 年に一度は家庭で防災対策を確認する戸数・・・7割 | 災害に強いまち 「弥生が丘」 |
| | 快適で、うる おいとやす らぎのある | 自然景観を活かしたウォーキングコースの設定(本川・愛宕山・本郷大池など) | 弥生が丘の街並 みと景観は美し いと思う住民の割 合・・・8 割 | 都市と自然の風景が楽しめるまち |
| 弓 | 弥生が丘を つくります | 弥生が丘地区一斉美化作業の開催 (年1回:県道・市道・本川・愛宕山・ 本郷大池の草刈含む)参加者 3500 名 | 地区一斉美化作業に参加したことがある住民の割合・・・・5割 | 「弥生が丘」 |





•地域交流部会

青少年を心豊かに育む弥生が丘をつくります 弥生が丘地区の一体感を醸成します 地域福祉が充実した弥生が丘をつくります

| 部会 | 基本目標 | 中長期目標 | 目標達成の検証 (住民意識調査) | 10 年後の姿 |
|----|---------------------------------|--|--|---|
| | 青少年を心 豊かに育む 弥生が丘を | 子どもを通じた地域コミュニケーション の拠点(公園)を創出する | 公園で子どもた ちが元気に遊ぶ 姿を良く見かける 住民の割合・・・5 割 | 子どもたちが思 いっきり遊べる場 所がある。 |
| | つくります | | 朝、挨拶をしてい る住民の割合・・・ 8割 | 子どももおとなも 元気で清々しい 挨拶をして、1 日 が始まります。 |
| 流 | 弥生が丘地 区の一体感 を醸成する | 弥生が丘地区の住民(各種活動団体・企業)が一体となり、みんなでつくりあげるイベントの実施 | 弥生が丘はひと つと感じる住民の 割合・・・8 割 | 弥生が丘はひと つという一体感が 生まれ、課題にも みんなで解決し ようという機運が 生まれる。 |
| | 地域福祉が 充実した弥 生が丘をつ くります | | 地域福祉が充実 していると思う住 民の割合・・・5 割 | 共に認め合い、 支え合っていま す。 |





•広報部会

まちづくり活動に関する情報発信と共有を効果的に行ないます

•文化祭実行委員会

文化活動を促進し、住民の文化に対する意識の高揚と住民相互の親睦を図ります

•協議会全体

住民のためのまちづくり推進協議会をつくります

| 部会 | 基本目標 | 中長期目標 | 目標達成の検証 (住民意識調査) | 10 年後の姿 |
|-------|--|---|---------------------------------|--|
| 広報 : | まちづくり活 動に関する 情報発信と 共有を効果 的に行ない ます | 弥生が丘情報誌の検討、1回/年 全 世帯配布 | まちづくり推進協 | 弥生が丘情報誌 とHPが充実し、 |
| | | 地域密着!弥生が丘のことなら何で も分かるHPに、HPアクセス数 18,000 件/年 | 議会を知ってい る住民の割合…8 割 | まちの団体の活 動の様子やイベ ント情報がすぐに わかるようになっ ている。 |
| | | 出演 30 団体·出品 350 点 | 文化祭へ行った | 文化祭への関心 が高まり、誰でも |
| | 文化活動を促進し、住民の文化に対する意識の高揚と住民の知事を図ります。 | 来場者数 2,000名(延べ) | ことがある住民の割合・・・5割 | 気軽に参加でき るイベントになっ ている。 |
| 文化祭 | | 文化祭の出演 240 名・出店 8 団体・ 実行委員 70 名 | 文化祭に関わっ | 文化祭が住民相 互(出演・出展・ |
| | | 実行委員の充実度 10 割、出演・出 展・出品者の満足度 9 割 | て新たな友人・仲 間ができた人の 割合・・・9 割 | 出品者・来場者・ 実行委員)の親 睦と交流の場に なっている。 |
| 協議 | 住民のため の弥生が丘 | 推進計画に交付団体の計画を取り込む | まちづくり推進協 | まちづくり推進協 議会は、弥生が |
| 協議会全体 | まちづくり推 進協議会を つくります | 公衆無線 LAN の設置 | 議会が必要だと 思っている住民 の割合…6割 | 丘のまちづくりの 中心的役割を担 っている。 |

マイホームタウン 弥生が丘

My home town Yayoigaoka

~子どもたちが故郷と呼べるまち~



弥生が丘地区まちづくり推進協議会

(住所) 鳥栖市弥生が丘2丁目146番地3 (電話) 0942-55-8633